

受講するには

前期募集について

■学部開放授業の仮登録期間

2025
2/18 [火] 10:00 ~ 3/18 [火] 17:00

■大学院科目の出願期間

2025
2/20 [木] ~ 2/27 [木] 必着



募集要項の入手方法（下記の方法で入手することができます。）

■岸和田サテライトのホームページからダウンロードする方法

<https://www.wakayama-u.ac.jp/kii-plus/kishiwada/>

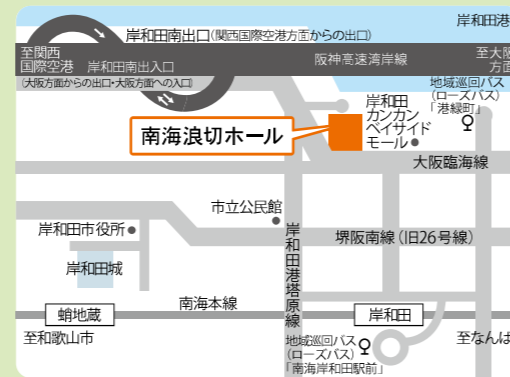
■岸和田サテライトにメール・電話で請求する方法（下記連絡先）

■その他の配架先から入手する方法

- 岸和田市役所・市民センター
- 南海浪切ホール（1階ロビー）
- 岸和田市立図書館
- 岸和田市立の各公民館



岸和田サテライトHP >>>



お問い合わせ先

和歌山大学岸和田サテライト

〒596-0014 大阪府岸和田市港緑町1-1 南海浪切ホール2F

TEL・FAX 072-433-0875

kishiwadastaff@ml.wakayama-u.ac.jp

その他の講座のご紹介 ワダイノLIVE

参加費
無料

和歌山大学岸和田サテライトでは、一般の方を対象に公開講座を開催しています。学生さんから高齢の方までの多世代の「学び」と「交流の場」として親しまれています。和歌山大学や南大阪地域の大学の教員が、専門分野の話や、身近なテーマ、旬のトピックスをわかりやすく話します。どなたでもご参加いただけます。



【申込み】 必要

【会場】 南海浪切ホール（多目的ホール）他

※今後の開催方法・会場および開催日については、岸和田サテライトホームページをご覧ください。

和歌山大学 岸和田サテライトとは...

和歌山大学と岸和田市の地域連携推進協定にもとづき、和歌山大学が2006年4月に南海浪切ホールに開設しました。

岸和田サテライトでは、大学の授業、講座・セミナーの開催、地域課題と大学の連携プロデュースを通じ、世代を超えた学びと地域づくりの支援を行っています。

大学学部開放授業、大学院科目等履修制度を活用し、2006年度の授業開講から、これまでに延べ約2,000名の社会人の方が学んでこられました。また、大学学部開放授業・大学院での「学び」は、これまでの社会人受講生の同窓会（友の会）^{（注4）}の活動や、地域での活動に活かされています。

（注4）

「岸和田サテライト友の会」は、2006年度の受講者を中心として2007年12月に発足した同窓会組織です。会員相互の親睦・交流を図り、岸和田サテライトの発展、岸和田市ならびに周辺地域の活性化に寄与することを目的としています。



私を変えるのも
私を変えないのも
私の自由だ

和歌山大学岸和田サテライト 2025年度(令和7年度)前期開講科目 社会人受講生募集

募集期限

大学院科目

2025

2.27 [木] まで

学部開放授業

2025

3.18 [火] 17:00 まで

START

2025年度前期開講科目のご紹介

※令和7年度前期の授業は対面授業を予定しておりますが、やむを得ず遠隔授業(オンライン授業)で開講する場合があります。

学部開放授業

「不登校・ひきこもりへの理解と支援」

講師 山崎 由可里 教授 (教育学部) 他

不登校やひきこもりの問題が社会的に深刻化する中、その理解と支援について学ぶ講座です。小学生から成人までの不登校・引きこもりの背景を心理学や教育学の視点から考察し、実際に取り組んでいる専門家や当事者の声を直接聞きます。また、学級での居場所づくりや二次障害への教育的支援についても学び、実践的なアプローチを習得します。現場の実情に触れながら、支援方法を深く考え、社会的課題に向き合う力を養います。

開講日時	第1回：4/12[±]	第2回：4/19[±]
	第3回：5/10[±]	第4回：5/17[±]
	第5回：5/24[±]	第6回：5/31[±]
	いずれも [土] 13:00 ~ 17:00	

「AIで変わる世界 入門編」

講師 伊原 彰紀 准教授 (システム工学部) 他

AI技術の基礎を体系的に学び、実践を通じてその仕組みと社会的意義を深く理解する講座です。AIによる文章生成、画像認識、音声処理といった技術の理論と応用を学びます。また、AIの社会的影響や倫理的課題についても考察を行い、技術活用における責任を議論します。最終回では、受講者同士が協力し、未来のAIの可能性を構想し発表します。AIの基礎を実践的かつ多角的に学びたい方に最適な講座です。ノートPC必須です。

開講日時	第1回：6/21[±]	第2回：7/5[±]
	第3回：7/12[±]	第4回：7/19[±]
	第5回：7/26[±]	第6回：8/9[±]
	いずれも [土] 13:00 ~ 17:00	



2023年度前期学部開放授業
「SDGs・地球」フィールドワーク風景より



2023年度前期学部開放授業
「地域観光戦略論C」講義風景より

大学院科目

「ビジネス法」

講師 伊藤 政也 准教授 (経済学部)

製品やサービスの「価格」に焦点を当て、反トラスト法・独占禁止法を中心に分析を行う授業です。価格カルテル、再販売価格維持、不当廉売などの規制テーマを取り上げ、具体的な事例を通じて法制度の理解を深めます。また、法学だけでなく経済学やマーケティングの知見を交え、多角的な視点から課題を考察する力を養成します。市場規制や競争政策の役割に関心がある方、理論と実践を融合させた学びを追求したい方に最適な内容です。

開講日時	第1回：4/23[水]	18:00 ~ 21:00
	第2回：4/30[水]	18:00 ~ 21:00
	第3回：5/14[水]	18:00 ~ 21:00
	第4回：5/28[水]	18:00 ~ 21:00

「政策過程論」

講師 藤木 剛康 准教授 (経済学部)

政策形成のプロセスを理論と実践の両面から深く探究する本授業では、政策過程論の基本フレームワークを学びつつ、受講者自身が選んだ具体的な事例を分析します。課題解決策や関係者間の政策対立を精査し、政策がどのようなプロセスを経て決定されるのかを体系的に理解します。グループワークやプレゼンテーションを通じて、分析力と表現力も養成。政策研究に本格的に取り組みたい方に最適な、実践的かつ学術的な場を提供します。

開講日時	第1回：4/26[±]	14:00 ~ 17:00
	第2回：5/10[±]	14:00 ~ 17:00
	第3回：5/17[±]	14:00 ~ 17:00
	第4回：5/31[±]	14:00 ~ 17:00

和歌山大学の学びを岸和田で

—— 社会人のためのキャンパス岸和田サテライト ——

4つの特徴

1. 交通アクセスが良好

- 南海岸和田駅から徒歩15分
 - 教室のある南海浪切ホール(地下)に無料駐車場を完備
 - (阪神高速湾岸線)岸和田南インターから約1分
- *授業の一部を、近隣の施設(大阪府立岸和田高校、きしわだ自然資料館など)で実施することがあります。

2. 選べる学習制度

- 18歳以上(高校生は除く)であれば、どなたでも受講可能な「学部開放授業受講制度」(注1)
- 経済学研究科の授業を受講できる「大学院科目等履修制度」(注2)

3. 働きながらスキルアップ

- 原則として平日夜間か土曜日に開講
- 経済社会の変化に対応した専門的講義を受講できる
- 多様な受講生(社会人、和歌山大学の学生)と一緒に学べる

4. 割安な学費で、1科目から受講できる

- 学部開放授業の聴講料11,000円(1科目) (注3)
- 大学院科目等履修の検定料5,000円、入学金10,000円、授業料14,400円(1単位)

(注1) 試験等による成績評価や単位認定はありません。

(注2) 入学資格は大学卒業者又は同等以上の学力があると認められる方が対象です。大学院の出願にあたっては、本学(学務課学部等支援室経済学部係)へのお問合せが必要です。

(注3) 登録料制度の残期間がある学部開放授業受講者は、有効期限内の聴講料は10,000円(1科目)となります。

サテライト 代表メッセージ

和歌山大学岸和田サテライトは、地域や社会の課題に関心のある方、スキルアップを目指す方向けに、専門性と地域性を備えた学部教養レベルの科目、大学院授業科目を開講しています。「学び」を志す多世代の皆さんが集い、語らい、知を深めています。この岸和田で、大学の学びを体験してみませんか？



藤田 和史 准教授

受講生の声 (2024年度開講) アンケートから

私自身、若い方々と交流し一緒に学ばせて頂く機会など日常では無いので、凄く刺激をいただき学ぶ楽しさを再認識させて頂きました。学生さんにはご迷惑だったかもしれませんが、グループワークはいろんな意見が聞けて楽しかったです。

[不登校・ひきこもりと向き合う]

身近に不登校や引きこもりの課題が存在することにあらためて気づきました。当事者にとってなかなかオープンにし難い空気感がまだある中、学習を通じて真摯に課題に向き合うことが出来たことで中身のある議論が深まり、私を含め各受講者にとって大変意義のある講義となったと思います。

[不登校・ひきこもりと向き合う]

好奇心から無謀にも、恐る恐る受講に向かいましたが、受講しているうちに、どんどん引き込まれていきました。フィールドワークも、本当にありがとうございました。ますます好奇心が深まりました。

[大阪の農業と水産業の将来を考える]